

◇全館共通項目は、中央図書館を含めた中心館が共通の意識を持って取り組んだ事業。  
◆館の重点評価項目は、中央図書館が重点的に取り組んだ事業。

中心図書館名：中央図書館のみ

区分	施策・事業名	概要	実施結果	評価		
				自己評価	外部評価	
課題解決型図書館	◆全館共通評価項目		・庁内掲示板で、市職員に向けてのレファレンスサービスの呼びかけや自治体情報誌の目次情報の提供	・中央図書館のレファレンス件数は、積極的なフロアワークやサービスの周知に努めた結果、前年度より2%増加した。	3 大変評価する。57%	・プラス2%ははや物足りないので、利用者層の経年変化を分析し、引き続き努力をお願いする。 ・レファレンスは図書館の基本的な役割なので、積極的な働きかけにより、大きな成果を上げていることに対し高く評価する。 ・今後、図書館職員のレファレンス向上を目指し、今年度も研修に力を入れ人材育成に動んでほしい。 ・初めの方にも的確で分かりやすい対応、説明ができていますが、スキルだけではなく、心も大切に。
	◆館の重点評価項目	・市民に身近な課題解決のためレファレンス(調査・相談)サービスを充実させ、迅速かつ的確な情報提供を行う。	・レファレンススキル向上のため、図書館職員を対象とした実践的なレファレンス研修の実施	・利便性が向上し、概ね好評。 ・中高年の利用者を中心に「検索画面が使えづらくなった。以前の表示がよかった」との声が複数あり、あらゆる世代が使やすいシステムへ改善の必要性あり。	2 ある程度評価する。43%	・利便性も重要だが、高齢者のシステム活用は「慣れ」が大切。頻繁なシステム変更は避けてほしいし、生涯学習意欲のある中高年利用者を対象に、新システムの使い方を講習をしてほしい。 ・使いやすくなり、中高年の方々も増えてしまえば問題は解決すると思う。 ・問い合わせをせず諦めている人がいる。もっと効果的な告知はできないだろうか。 ・サービスがインターネットやスマホに傾いているので、ネット・スマホなどは使わない、使えない人もいる。常に一番若い人に基準をおいてサービスを考えしてほしい。 ・今後、スマホにより予約の伸び率が高くなると思うので、スマホアプリの充実をはかった方がよいのではないかと。 ・様々な利用者の要望に真摯に向き合った目標を掲げているが、誰に評価してもらうか項目ごとに検討することも必要かもしれない。
特色ある地域づくり図書館	◆全館共通評価項目		・特別コレクション展示の開催 「新潟の歴史小説家 鷲尾雨工」H27.7.9～12.1 「ふるさとのかかるた」H27.12.3～H28.3.1 「中田みつと『まはぎ』の人々」H28.3.3～6.28	・特別コレクション展示を行い、新潟ゆかりの人物や図書館所蔵の郷土資料について広くPRし、市民に理解を深めてもらうことができた。 ・地域の歴史研究グループや東地区公民館と連携協力し、講演会を開催することができた。	3 大変評価する。50%	・一般の書店などではなかなか手にすることのできない郷土資料などが豊富にあるところが公共図書館の良さだと思うので、もっとPRに努めてほしい。 ・各図書館が特色あるイベント等を増やし、中央図書館以外も充実してほしい。 ・展示というより陳列の域なので、魅力が増す展示方法の工夫を。 ・毎回、新しい発見もあり、郷土を知るためのよい企画だ。 ・特別コレクション展示は、興味のある人以外は場所も知らないと思うので、周知徹底したらどうか。 ・各図書館が工夫をこらし、地域の指導者等と相談し、レベルの高い興味ある展示を行っている。広報にどう結び付けるかが課題。
	◆館の重点評価項目	・各区分を代表する人物・自然風土・産業等の地域コレクションの形成と展示を行う。	・「グラフで見る江戸時代の蒲原平野」と題した地域連携事業講演会の開催	・図書館の協働事例を知ることができたり、分館に分かれた意見交換で参加者同士の取り組みを情報交換できたりすることができ、有意義だったとの感想が多数あり、意義のある情報交換ができた。	2 ある程度評価する。38%	・個人としては全体協議会が考えさせられ、動きが見られない。 ・地元図書館(新潟図書館)での具体的な働きかけがほしい。 ・引き続き努力をお願いする。 ・協議会の情報交換会は意義のある事なので、今後、下越地方の図書館協議会も含めて、大きな輪にした方がよい。 ・せめて、図書館に来てくださっている人や、インターネットで情報を求めている人に確実に情報が届くようにしてほしい。
子ども・社会・民生活活動型推進館	◆全館共通評価項目		・ブックスタート事業 6,215人に実施、参加率94.8% (暫定値)	・ブックスタートが乳幼児期の読書活動の働きかけとして、大きな役割を果たしていることが確認できた。	3 大変評価する。57%	・乳幼児期の読書体験は非常に重要であり、ブックスタート事業が定着してきたことは大変喜ばしい。「赤ちゃんタイム」もさらに広げてほしい。 ・子どもの各戸への周知・実行が十分なのであるか。 ・ブックスタートに絵本読みボランティアをされている人の声を聞くことがあるが、受けている人の声から分らない。子育て世代が気軽に集まることできる環境作りを期待したい。 ・ブックスタートは新潟市の誇るべき事業だと思う。今後、貧困家庭を見据えて、どのような家庭でも本に触れる豊かな生活のサポートも考慮してほしい。 ・ブックスタートを評価しますが、検診後の赤ちゃんは不快感・恐怖感で泣いてしまうので、可能なら、検診前(待ち時間)の実施の検討が必要だ。 ・赤ちゃんからも図書館カード発行ができる会場を周知徹底してほしい。 ・幼児や園児、保護者によく働きかけをしていると思う。子どもたち自身が面白く感じる働きかけをしてほしい。
	◆館の重点評価項目	・子ども読書環境の整備 子どもの読書環境の整備を図るため、3歳児健診会場でアンケートを実施するなど、今までのブックスタート事業の検証を行う。	・学校図書館訪問(307回)、業務相談(1307件)、新任学校司書研修(6回)、学校司書実務研修(8テーマ9回)、学校ボランティア支援研修(8校9回)	・学校図書館訪問や校長会での説明を重ね、学校全体での学校図書館運営を呼びかけ、活用が広がった。 ・学校図書館関係課・機関連絡会議を通して、教育委員会で学校図書館活用に向けた連携が広がった。 ・「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」の新規・重点事業である学校図書館活用推進校事業と特別支援学校における学校図書館の整備に向けて、関係課と連携しながら取組を進めることができた。	2 ある程度評価する。46%	・各支援センターの学校図書館訪問やオレンジBOXの拡充などは、学校現場に大きな力となっている。また、市小研などの場にセンター職員も顔を出すなど交流の機会を持つとする姿勢が、学校図書館司書にとっても相談しやすい雰囲気づくりに立ってほしい。 ・学校図書館支援センターと学校司書、そして教員の共通認識を図って、今後も努力してほしい。 ・美術館、図書館、公民館、市文化行政課、地域の文化活動団体の連携がよく分らない。 ・学校図書館支援センターの取り組みを高く評価する。非正規司書の時間の短い勤務の中で、負担感がないよう配慮もお願いしたい。 ・学校図書館支援センターの学校訪問の際、読み聞かせボランティアの方々と意見交換をしてほしい。 ・特別支援学校の学校図書館整備について、さらに重点的に取り組んでほしい。 ・学校への働きかけを遠慮せずにもっとやってほしい。学校の校内研修に司書を入れる必要性を伝えてほしい。
市民参画型推進館	◆全館共通評価項目		・市民団体(新潟ビブリオバトル部)との共催で「ほんぼーとビブリオバトル」を開催 午前(大学生の部:21人参加) 午後(中学生～一般の部:37人参加)	・「ほんぼーとビブリオバトル」は、市民の協力を得て開催することができた。アンケート結果も満足度の高いものとなった。	3 大変評価する。71%	・生涯学習(読書)の視点から、様々な世代を対象とした事業がボランティアの協力が広がってきていることは意味があると思う。 ・参加者を増やすべく、事業周知を図ってもらいたい。 ・地元の図書館にはないが、友の会の充実も協力したい。 ・引き続き努力をお願いする。
	◆館の重点評価項目	・ボランティア・教育機関や民間団体等と一緒に事業を行い、市民との協働を推進する。	・総合教育センターと共催 「標準製作講習会」(親子50人参加) 「コスミックカレッジ」(親子38人参加)	・「標準製作講習会」と「コスミックカレッジ」は、参加者から好評を得た。 ・「子どもフェスティバル」は昨年度より参加者数が増えた。 ・関係機関や市民との協働により、読書活動の機会を増やすことができた。	2 ある程度評価する。29%	・イベントの活性化と、ボランティアさんとの共催事業を増加させてほしい。 ・ビブリオバトルは、いま全国的に流行している物珍しさもあつたのではないかと憶測する。このような市民参加型の書評の機会を継続するにはどうしたらよいか考える必要がある。 ・新潟市は特に、ボランティアの方々も素晴らしいし、それを支える図書館の取り組みも充実している。ボランティアの方々が自身の力で活動できるよう、図書館が臨機応変に対応し配慮することも必要。
ボランティアや教育機関・民間団体等との協働	◆全館共通評価項目		・ブックスタートボランティアステップアップ講座に65名の参加	・ブックスタートボランティアステップアップ講座の実施により、ブックスタートボランティアのスキルが向上した。	3 大変評価する。86%	・今後もネットワークを広げ、参加者を増してもらいたい。マスコミへのPRも大切。 ・ブックスタート講座が良かった。 ・絵本が変更になった際も、ブックスタートボランティアのスキル向上のため、定期的に講座を開いてほしい。
	◆館の重点評価項目	・市民のボランティア活動が継続できるよう、支援や情報提供をおこなう。	・「ブックスタートボランティア養成講座」で新たに30名のボランティアが加入	・不足していた北区・東区・中央区・江南区・西区・西蒲区でブックスタートボランティア養成講座を実施し、新たに活動するボランティアを養成ができた。	2 ある程度評価する。14%	・ブックスタートの質の確保には、ボランティア養成が鍵なので、さらなるボランティア研修を考えしてほしい。 ・ボランティアの活動を充実させるには、リーダーを見つけ頑張ってもらうことも大切なので、その具体的な手立てを考えてほしい。
ボランティアや教育機関・民間団体等との協働	◆全館共通評価項目		・市民のボランティア活動が継続できるよう、支援や情報提供をおこなう。	・「ブックスタートボランティア養成講座」で新たに30名のボランティアが加入	3 大変評価する。86%	・今後もネットワークを広げ、参加者を増してもらいたい。マスコミへのPRも大切。 ・ブックスタート講座が良かった。 ・絵本が変更になった際も、ブックスタートボランティアのスキル向上のため、定期的に講座を開いてほしい。
	◆館の重点評価項目	・市民のボランティア活動が継続できるよう、支援や情報提供をおこなう。	・「ブックスタートボランティア養成講座」で新たに30名のボランティアが加入	・不足していた北区・東区・中央区・江南区・西区・西蒲区でブックスタートボランティア養成講座を実施し、新たに活動するボランティアを養成ができた。	2 ある程度評価する。14%	・ブックスタートの質の確保には、ボランティア養成が鍵なので、さらなるボランティア研修を考えしてほしい。 ・ボランティアの活動を充実させるには、リーダーを見つけ頑張ってもらうことも大切なので、その具体的な手立てを考えてほしい。